

みやざき 市議会だより

年4回発行 発行／宮崎市議会 編集／広報広聴委員会

新体制で
スタート!

議員が個性あふれる姿で登場!
気になる議員は
“みやだん”でチェック!



みやだん
議員情報は
こちら!

Contents

- 02 令和7年度 新体制の紹介
- 04 一般質問
- 10 常任委員会の審査報告
- 11 提出議案の議決結果
- 12 アンケートの声をカタチに / 議員はどんなことをしているの?

編集後記

開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会DX
みやだん
ホームページ

令和7年度 新体制の紹介

令和7年第2回 宮崎市議会臨時会にて、正副議長の選挙、議会選出監査委員や各委員会委員の選任をしました。今年度はこの体制で臨みます。

議長あいさつ



第56代議長
鈴木 一成

新体制のもと、市議会に課せられた重責をしっかりと胸に刻み、誠心誠意取り組んでいきます。

近年、社会のデジタル化が進み、市民ニーズも多様化しています。このような時代の変化に柔軟に対応するため、宮崎市議会ではDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進して、市民の皆様に「見て」「参加して」「議会に興味を持って」いただけるような、様々な取り組みを進めております。特に、「宮崎市議会DXみやだん」は、日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」にて、令和5年の躍進賞、令和6年の議会改革部門優秀賞と2年連続の受賞に加え、全国の市議会からの行政視察を受け入れており、高い評価をいただいています。ぜひ一度右下のQRコードから「みやだん」にアクセスしてみてください。

近年の、物価・資材高騰などにより、市民の皆様や地元企業の皆様が大変ご苦労されている中、切実な声をしっかりと行政に届けられるのが私たち市議会であると考えております。市民の皆様に市議会に関心を持っていただき、身近で信頼される開かれた議会となるよう、私たち議員全員が英知を結集し、一丸となって推進してまいりますので、今後とも市議会へのご理解とご協力をお願いいたします。



副議長あいさつ



第74代副議長
嶋田 喜代子

これまで副議長に就任された諸先輩方の取り組みを継承するとともに、議員活動で培った経験や知識を最大限に活かし、鈴木議長を全力で支えていく所存です。

さて、副議長の役割の一つとして、議会の広報広聴活動があります。市民の皆様を対象とした「議会と語る会」や「子ども議会」を開催しておりますが、議会や議員をより身近に感じ、関心を持っていただけるよう、さらなる充実に努めてまいります。また、複雑多様化する昨今の社会情勢は、市民の皆様の生活にも大きく影響を与えております。宮崎市議会は、皆様の多様なニーズや声をしっかりと受け止め、市政に届け、誰もが安心・安全で、笑顔あふれる宮崎市を目指してまいります。

今後とも市議会へのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

議会選出監査委員
今田 裕信



議会選出監査委員
伊知地 孝美



宮崎市議会

議長 鈴木 一成 (前新会)
副議長 嶋田 喜代子 (令政会)
議会選出監査委員 今田 裕信 (同志会)
議会選出監査委員 伊知地 孝美 (政友会)

議会運営委員会

委員長 日高 昭彦 (新政みやざき)
副委員長 上田 武広 (公明党)
委員 上野 信吾 (令政会)
〃 河野 克武 (前新会)
〃 徳重 淳一 (立憲・国民・社民の会)
〃 西岡 昇司 (政友会)
〃 松山 清子 (同志会)
〃 森 太 (市政同志会)

広報広聴委員会

委員長 嶋田 喜代子 (令政会)
副委員長 持原 将之 (未来新政会)
委員 今田 裕信 (同志会)
〃 押川 幸浩 (市政同志会)
〃 金丸 丸太 (前新会)
〃 黒田 奈々 (立憲・国民・社民の会)
〃 島田 健一 (公明党)
〃 図師 勝幸 (新政みやざき)
〃 外山 ちぐさ (日本維新の会)
〃 中村 博志 (令政会)
〃 西岡 昇司 (政友会)

常任委員会

常任委員会は主に、定例会で上程された議案のうち、それぞれの所管に応じて付託されたものを審査します。審査の経過と結果については、本会議において委員長が報告します。そのほか、閉会中に所管事務の調査も随時行っています。宮崎市議会には次の4つの常任委員会があります。

総務財政委員会
委員長 島田 健一 (公明党)
副委員長 上野 信吾 (令政会)
委員 伊豆 康久 (日本共産党)
〃 伊知地 孝美 (政友会)
〃 今田 裕信 (同志会)
〃 黒木 通哲 (立憲・国民・社民の会)
〃 黒田 奈々 (立憲・国民・社民の会)
〃 嶋田 喜代子 (令政会)
〃 前田 廣之 (前新会)
〃 森 太 (市政同志会)

文教民生委員会
委員長 時任 砂織 (令政会)
副委員長 長友 紅緒 (公明党)
委員 上田 武広 (公明党)
〃 押川 幸浩 (市政同志会)
〃 片平 達也 (令政会)
〃 富永 千香 (前新会)
〃 外山 ちぐさ (日本維新の会)
〃 中川 義行 (立憲・国民・社民の会)
〃 前本 尚登 (前新会)

建設企業委員会
委員長 図師 勝幸 (新政みやざき)
副委員長 金丸 勇太 (前新会)
委員 伊地知 義友 (みやざき創成会)
〃 太場 祥子 (公明党)
〃 河野 克武 (前新会)
〃 徳重 淳一 (立憲・国民・社民の会)
〃 中村 博志 (令政会)
〃 日高 貞次 (同志会)
〃 松山 泰之 (政友会)
〃 吉田 正樹 (公明党)

市民経済委員会
委員長 黒木コウイチロウ (市政同志会)
副委員長 高山 秀明 (前新会)
委員 上野 悦男 (公明党)
〃 中村 鉄兵 (令政会)
〃 西岡 昇司 (政友会)
〃 日高 昭彦 (新政みやざき)
〃 松田 浩一 (立憲・国民・社民の会)
〃 松山 清子 (同志会)
〃 持原 将之 (未来新政会)

特別委員会

まちなか活性化特別委員会

ニシタチ及び観光の活性化に関して調査研究します。

委員長 黒木 通哲 (立憲・国民・社民の会)
副委員長 押川 幸浩 (市政同志会)
委員 伊地知 義友 (みやざき創成会)
〃 上野 信吾 (令政会)
〃 金丸 勇太 (前新会)
〃 島田 健一 (公明党)
〃 図師 勝幸 (新政みやざき)
〃 中川 義行 (立憲・国民・社民の会)
〃 西岡 昇司 (政友会)

子どもの権利に関する特別委員会

子どもの権利条例の制定について調査研究します。

委員長 富永 千香 (前新会)
副委員長 太場 祥子 (公明党)
委員 時任 砂織 (令政会)
〃 前田 廣之 (前新会)
〃 松田 浩一 (立憲・国民・社民の会)
〃 持原 将之 (未来新政会)
〃 吉田 正樹 (公明党)

新庁舎あり方検討特別委員会

新庁舎のあり方等について調査研究します。

委員長 上野 悦男 (公明党)
副委員長 中村 鉄兵 (令政会)
委員 黒木コウイチロウ (市政同志会)
〃 高山 秀明 (前新会)
〃 徳重 淳一 (立憲・国民・社民の会)
〃 外山 ちぐさ (日本維新の会)
〃 中村 博志 (令政会)
〃 前本 尚登 (前新会)
〃 松山 清子 (同志会)

災害対策特別委員会

災害時における諸課題に対処できる体制の構築について調査研究します。

委員長 森 太 (市政同志会)
副委員長 河野 克武 (前新会)
委員 伊豆 康久 (日本共産党)
〃 上田 武広 (公明党)
〃 片平 達也 (令政会)
〃 黒田 奈々 (立憲・国民・社民の会)
〃 長友 紅緒 (公明党)
〃 日高 昭彦 (新政みやざき)
〃 松山 泰之 (政友会)



豆知識

常任委員会と特別委員会の違い

常任委員会は常時設置されています。特別委員会は市が直面する課題に対して適時設置される委員会です。





Q 一般質問とは？

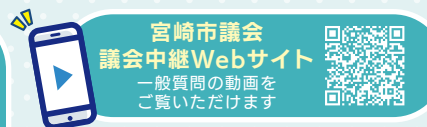
議員から市政の方針を問うものです。

令和7年第3回(6月)定例会では、6月16日～19日までの4日間にわたり、20人の議員が質問に立ちました。その中から主なものを、登壇順にご紹介します。



令和7年 第3回(6月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。



6月16日(月)

6月17日(火)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| <p>1 徳重 淳一
(立憲・国民・社民の会)</p> <p>2 外山 ちぐさ
(日本維新の会)</p> <p>3 持原 将之
(未来新政会)</p> <p>4 高山 秀明
(前新会)</p> <p>5 日高 昭彦
(新政みやざき)</p> | <p>障がい者施策 / 地籍調査と課税 / 公共工事及び業務委託等の検査 / 生目台西小学校跡地の活用策について</p> <p>子どもの視力とデジタル教科書 / 小中学校トイレ洋式化 / 南海トラフ巨大地震への備え / 市街化調整区域について</p> <p>宮崎市初の小中一貫校 / 旧生目台西小学校の現状等 / 小中学校の小規模化に対応した魅力ある学校づくり / 5歳児健診について</p> <p>新庁舎建設総事業費 / 小中学校の電源設備状況 / 老朽化したインフラの現状と対応策について</p> <p>災害対策 / 青島地区(白浜海水浴場・道の駅フェニックス)の課題について</p> | <p>6 上野 信吾
(令政会)</p> <p>7 上野 悦男
(公明党)</p> <p>8 中川 義行
(立憲・国民・社民の会)</p> <p>9 富永 千香
(前新会)</p> <p>10 長友 紅緒
(公明党)</p> | <p>持続可能な公共交通 / 介護・福祉 / 児童クラブについて</p> <p>こども誰でも通園制度 / 同行援護サービス / 宿泊税 / 災害関連死(審査体制・災害対策基本法等の改正) / ペット防災について</p> <p>市職員・会計年度任用職員の働く環境 / 自転車等の購入支援事業 / 住宅団地内の崩落危険のり面の補修工事 / 部活動地域展開について</p> <p>包括的性教育の推進 / 学校給食無償化実施後の内容充実 / みやざき動物愛護センターのあり方について</p> <p>長期休業中の子どもの居場所 / 女性消防団の制服 / 避難所のパーティション / 青島地域の浸水対策 / 在住外国人の就業支援等について</p> |
|--|--|--|---|

6月18日(水)

6月19日(木)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>11 西岡 昇司
(政友会)</p> <p>12 日高 貞次
(同志会)</p> <p>13 片平 達也
(令政会)</p> <p>14 松山 清子
(同志会)</p> <p>15 押川 幸浩
(市政同志会)</p> | <p>新たな姉妹都市の締結 / 子どもの食育 / 自治会防犯灯 / 佐土原地域の要望について</p> <p>再エネ発電・太陽光発電施設 / エコクリーンプラザみやざき周辺地域振興事業 / 宮崎市葬祭センターの稼働状況について</p> <p>防災・減災 / 農政関係 / 学校関係について</p> <p>田野保健センターのあり方 / 林野火災 / 津波防災表示 / 「道の駅田野」 / 田野地域の施設について</p> <p>市街化調整区域における土地利用の規制緩和 / 宮崎市中央卸売市場のあり方 / 地震対策 / 栄養士未配置校について</p> | <p>16 上田 武広
(公明党)</p> <p>17 金丸 勇太
(前新会)</p> <p>18 黒田 奈々
(立憲・国民・社民の会)</p> <p>19 黒木 コウイチロウ
(市政同志会)</p> <p>20 中村 博志
(令政会)</p> | <p>物価高騰対策 / 給食 / 子どもの医療費助成 / 学校体育館の空調設備 / 脱炭素先行地域 / 水道 / 青島温泉 / シビックプライドについて</p> <p>子育て短期支援事業の拡充 / 指定ごみ袋の「レジ袋」兼用化 / エコクリーンプラザみやざきの今後と地域との協定書の検証について</p> <p>プレーパーク / 公共交通の公平性 / 多面的機能支払交付金 / 若者と女性に選ばれる宮崎市 / 包括的性教育について</p> <p>まちづくり(自治会・推進協議会など) / 高岡温泉 / 宮ノ前運動公園線整備事業について</p> <p>競争入札制度 / 学校での福祉体験授業 / 消防行政 / 自治公民館を活用した宿泊 / 市営住宅駐車場の活用 / 葬祭センター使用料について</p> |
|---|--|--|--|



1 徳重 淳一

立憲・国民・社民の会

質問内容を視聴することができます



生目台西小学校跡地の活用策

- 問 大規模地震が発生した場合、宮崎市総合発達支援センターは、津波浸水想定地域内にある。津波が来れば、避難が必要。高台へ移転する必要があると思う。旧生目台西小学校を総

合発達支援センターの移転先として活用する考えはないか。
答 本センターは、津波避難ビルの指定要件と同等の構造である。大規模な津波被害を想定し、定期的な避難訓練も実施していることから、現在地での運営を継続していく方針である。
問 海岸線に近い総合発達支援センターの事業継続計画では、自然災害などの緊急事態に遭遇した場合、業務開始目標時間は、いつと定めているのか。
答 診療部では診療再開に向けた準備開始を1週間以内に、2～3週間以内に

再診の診療の再開、1カ月を目処に通常診療を再開することとしている。
問 南海トラフ巨大地震が発生し、津波被害が発生した場合、事業継続も困難な状態になってしまうことが想定される。市長は総合発達支援センターを現在地のままで運営し続ける考えか。
答 あらゆる被害を想定し、診療部の代替施設の選定など、より具体性のある事業継続計画に見直す余地がある。指定管理者の社会福祉事業団との調整も踏まえ、現在地で迅速な業務再開ができるよう努めていく。



2 外山 ちぐさ

日本維新の会

質問内容を視聴することができます

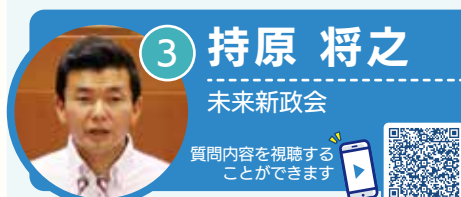


南海トラフ巨大地震への備え

- 問 応急仮設住宅の建設候補地に津波や洪水などの災害リスクのある候補地は含まれているのか。
答 204カ所の候補地の内、62カ所は河川浸水想定区域、津波浸水想定区域など災

害リスクの高いエリアに含まれている。
問 昨年3月の質問で避難所となる体育館への空調整備の必要性を尋ねたが、避難所として活用する学校の体育館の空調整備はどのように考えるか。
答 令和15年度までに全ての小中学校の体育館に整備する計画である。本年度は小松台小学校と本郷中学校の2校の工事を行う予定である。
問 政府は避難所の運営方針を改定し、1人当たりの最低面積を3.5平方メートルと国際的な指標である「スフィア基準」を反映させるよう自治体に促している。「スフィア基準」

に準じると宮崎市では指定避難所の収容可能人数がどれくらいになり、どのくらい不足するのか。
答 スフィア基準に基づいた場合、収容人数は69,000人程度になり、約19,000人不足となる。
問 災害対応の面から公園と集会所の一体機能を持たせるべきではないか。
答 公園や隣接する集会所について、平時には本来の機能を果たしながら、有事の際には避難や活動のスペースとして一体的な活用を図ることは、地域の自主的な防災機能を強化することにもつながると考えている。



3 持原 将之

未来新政会

質問内容を視聴することができます



宮崎市初の小中一貫校

- 問 イエナプランやシュタイナー教育の導入を検討できないか。
答 児童生徒が自ら決定・選択する場面を増やす取り組みを進めていることから、イエナプラン、シュタイナー教育と通

ずる部分もあり、特に生目台地区ではオプションも広がるのが期待できる。
問 保育所等訪問支援を小中学校においてさらなる活用ができないか。
答 集団生活の中で発達障がいなどのある子どもが、より安心して過ごすための重要な支援であり、学校へさらなる周知と適切な活用を推進していく。
問 一貫校へ自動販売機の設置ができないか。
答 児童生徒の水分補給だけでなく、災害時対応などの様々なメリットはあるが、児童生徒同士の金銭トラブルなどが懸念されることから生目台中学校やPTAと意見交換を考えている。

小規模化に対応した魅力ある学校づくりの考え方
問 学校統廃合や学校運営の考えは。
答 今後の望ましい学校のあり方について、児童生徒数の推移や学校施設の老朽化などを示しながら子どもたちや市民の意見を伺いたいと考えている。
5歳児健康診査
問 全5歳児を集団健診できないか。
答 専門スタッフ不足が課題であり、県に対しても協力を求めたいと考えている。



4 高山 秀明

前新会

質問内容を視聴することができます



新庁舎建設における総事業費

- 問 新庁舎の整備事業費は約320億円と公表されている。物価高騰が高止まりするなか、市場認識との乖離が進んでいるように感じる。当局の現状認識を伺う。

答 建設物価指数がこの4年で1.3倍上昇しており、空調機類やエレベーターにおいては約2倍の上昇率になっている。基本計画時点で設定していた総事業費約320億円を維持するのは非常に困難となってきている。
老朽化したインフラの現状と対応策
問 行政と地域が連携して橋の保全を行う取り組みについて、市の見解を伺う。
答 地域住民による簡易的な維持管理については、橋梁や道路上での作業が想定されることから、安全管理や点

検などに関わる技術的な課題があると考えている。一方で行政と地域が連携し、住民参加型の予防保全を推進することは、コスト削減や防災意識の向上、地域の活性化、人材育成など様々な効果が期待され、行政が抱える財源や人材不足といった課題の解消につながる取り組みと評価している。本市としても簡易的な日常の維持管理を地域と連携していくことは、長期的な公共インフラの健全性を確保していく観点から有効な手段と考えている。



5 日高 昭彦
新政みやざき

質問内容を視聴することができます

災害対策

- 問** 地震対策として被害想定と対策の現状は。
答 避難や備蓄対策等のバージョンアップを図る。
問 津波対策としてハザードマップの検証は。
答 幅広く市民に分かりやすく周知している。
問 ハード面での水害対策の現状と今後の方針は。

- 答** 国と県と連携し浸水対策を推進していく。
問 備蓄品は何日分を確保するのか。
答 国からの支援が届くまでの3日間分確保することを目標としている。
問 各地域からの地震津波対策の要望は。
答 防災行政無線の増設や備蓄倉庫の支援などの要望がある。
問 管内全生徒にヘルメットの配備は。
答 有効な防災対策の一つとして検討していく。

白浜海水浴場

- 問** 白浜海水浴場が今年から休止されるがなぜか。
答 現管理者が経営が難しく継続できな

- いとのこと。
問 今後の利活用は考えているか。
答 関係機関と連携し、有効な活用方法を検討していく。

道の駅フェニックス

- 問** 道の駅フェニックスが老朽化しているが、今後の計画は。
答 道の駅フェニックスについては現管理者及び民間事業者と具体的に整備方針を検討する。
問 今後の再整備についてのスケジュールは。
答 本年度中に、現管理者や民間事業者と基本的な整備方針を固める。

6 上野 信吾
令政会

質問内容を視聴することができます

持続可能な公共交通

- 問** 既存のバス・タクシーだけでなく、ライドシェアなどを組み合わせる考えはあるか。
答 自家用車を活用したライドシェアについては、関係団体や事業者との意

見交換を重ねながら、本市における制度の利活用に向けた研究を推進していく。

介護・福祉

- 問** 他都市と比べて、保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金が低い理由は。
答 取り組み成果の公表や外部関係者との連携を評価する項目などの得点が低いようだ。本市の取り組みを再点検し、加算できる評価項目を増やせるように努めていく。

児童クラブ

- 問** 待機児童解消の目安は。
答 今年度の取り組みとして、新たに3教室を整備することで、120名の定員増の準備をしている。令和11年度末までに待機児童の解消を目指す。
問 空き状況をネット上に公表できないか。
答 待機児童対策にも効果が期待できるため、現在、7月から宮崎市の公式サイトなどで空き状況を公開する準備を進めている。

7 上野 悦男
公明党

質問内容を視聴することができます

宿泊税

- 問** 宿泊税導入に向けては、昨年5月から検討委員会で税の徴収方法や、用途などについて協議され、12月には市長に報告書が提出されたが、今後の導入までの流れと導入時期はい

- つ頃になるのか。
答 パブリックコメントの結果を踏まえ、9月議会で条例案を提出し、議会で議決後に、総務大臣の同意申請を経て、手続きが順調に進んだ場合、令和8年7月の導入を目指している。

ペット防災

- 問** 人もペットも皆が助かる「インクルーシブなペット防災」を目指し、早期避難が必要な要配慮者（高齢者）や、ペットを飼っていることで避難を諦めている人が、躊躇なく避難ができるように、同伴避難所を増やせ

ないか。また、大規模災害時に開設される「日向夏ドーム」以外にも、台風などの災害時に開設される「同伴避難専用避難所」を増設できないか。

- 答** ペット同伴専用避難所は、ペットを飼っている避難者とそうでない避難者の双方にとって、ストレスのない避難生活が期待される。大規模災害発生時以外においても使用可能なペット同伴専用避難所の確保については、ペット受け入れ可能避難所の拡充と併せて、引き続き検討したいと考えている。

8 中川 義行
立憲・国民・社民の会

質問内容を視聴することができます

市職員の働き方

- 問** 若年での退職やメンタル疾患での長期休業者が増えている。職員がメンタル疾患に陥らない対策は。
答 メンタルヘルスやハラスメント研修、ストレスチェックで予防・早期発見に努めている。

会計年度任用職員の労働条件

- 問** ①無給の病休を有給にすべきではないか。②政府は常勤化の推進を図っている。無期雇用に転換すべきではないか。
答 ①国改正基準により10日間を有給に見直した。②制度趣旨や平等取扱いの原則を踏まえ適切な任用に努める。

自転車購入助成

- 問** 助成を口座振替でなくギフト券とした理由は。
答 市内多くの店舗、様々な場面で利用できると考えていた。次回助成事業をする場合、適宜判断していく。

崩落危険のり面整備

- 問** 地震や台風など自然災害で補修工事が必要となった場合、補修工事を市で対応できないか。
答 台風等の自然災害により崩落した場合、市が被災箇所用地を取得して復旧することが可能な場合がある。

部活動の地域展開

- 問** 部活動の意義が失われるのではないか。
答 部活動は人格形成に大きな役割を果たしている。その良さを継続し新たなメリットを生かした活動としていきたい。

9 富永 千香
前新会

質問内容を視聴することができます

包括的性教育の推進

- 問** 包括的性教育の理解を深めるため、学校教育活動全体で総合的な取り組みが必要で、民間専門家などとの連携により多様な学びの機会を取り入れる必要があると考えるが、今後どのような体

- 系化が図られることになるのか。
答 発達段階に合わせ、義務教育9年間で、いつ・どの段階で・誰が・何を・どのように指導すべきか、本年度設置する検討委員会の中で議論を深めていく。

学校給食無償化後の内容充実

- 問** 国の事業費による給食費無償化後も、現在の質や量を確保し栄養豊富な内容の充実を図り、地産地消や有機農産物の使用促進を進めてもらうことはできないか。
答 特別栽培米などは高価格であること

や生産量の問題など課題はあるが、継続した取り組みとなるよう農政部との連携を図っていく。
問 「味覚の授業」など外部講師による食育の機会は確保されているのか。
答 6月開催の栄養教諭などの研修会や7月の定例校長会で改めて周知を図る。

動物愛護センターのあり方

- 問** 多頭飼育崩壊現場救済として、不妊去勢手術費用の助成または動物愛護センターでの直接手術対応はできないか。
答 現時点では考えていない。

10 長友 紅緒
公明党

質問内容を視聴することができます

夏休みの子どもの居場所

- 問** 市民要望を受け、今年から4つの児童クラブの受け入れを拡大していただき感謝。定員に対する応募状況は。
答 青島小が定員10名に対し2名、鏡洲小が定員12名に対し16名、おおぞら

生目が定員30名に対し2名、大宮が定員45名に対し12名の応募があった。

女性消防団の制服

- 問** 防寒対策や活動のしやすさ、ジェンダーレス化の観点から、女性消防団の制服にスラックスを導入する考えはないか。
答 更新に合わせた導入を検討したい。

避難所のパーティション

- 問** 避難所開設時、パーティションをより必要性が高い方が使用できるよう、優先順位を事前に検討できないか。
答 個別避難所運営マニュアルを見直す

中で、具体的な優先順位についても検討したい。

青島地域の浸水対策

- 問** 大雨時、青島駅から青島神社へ向かう参道が川と化している。短時間で冠水し、水の流れも速いため、歩行者にとって大変危険。対策優先度の決定にあたり、観光拠点としての機能も考慮できないか。
答 優先度を決定する上で重要な要素であると認識している。市民の生命・財産を守る観点を最優先に、総合的に判断したい。

11 西岡 昇司
政友会

質問内容を視聴することができます

姉妹都市

- 問** かつての宮崎新婚旅行ブームは、佐土原藩と滋賀県草津宿本陣との事件が関係深い。また、宮崎中央家畜市場における子午年間取引も滋賀県が都道府県でトップであり、他にも

- 様々な交流をしている。草津市と姉妹都市を締結できないか。
答 「佐土原藩主急死事件」という歴史的つながりや経済交流などの認識を新たにした。しばらくは交流を見ながら、市民の機運の高まりを見守っていく。
問 姉妹都市の奈良県橿原市が応援しているJ3「奈良クラブ」と「テゲバジャーロ宮崎」とのホームゲームを「姉妹都市ダービー」として、周知イベントができないか。
答 橿原市とは、本年度、姉妹都市60周年を迎えるため、関係部署及び関係団体と周知に向け進めていく。

子どもの食育

- 問** 不登校支援として、給食センターを開放し給食提供ができないか。
答 給食センター開放には課題が多いので、先進自治体の取り組みを研究していく。

都市公園

- 問** 本市は、新たな都市公園の整備はしないと聞いているが、地域の実情に合っていない。都市公園の統廃合や再配置の考えはないのか。
答 新たな財政負担が生じるため、難しいものとする。

12 日高 貞次
同志会

質問内容を視聴することができます

再エネ発電・太陽光発電施設

- 問** 再エネ賦課金をどのように受け止め、低所得層への救済策はないか。
答 家計への負担は増しているものと認識している。住民税非課税世帯などに対し、「電力・ガス・食料品等価格

- 高騰重点支援給付金」などの支援策も講じられている。
問 事業者などから説明会及び地域などに関する相談の有無について。
答 本市に対し、令和6年度に25件の相談があり、このうち実際に住民説明会を行ったものは13件である。

エコクリーンプラザみやざき周辺地域振興事業

- 問** 開設時点および移管時点の協定対象地域はどのように選定されたのか。
答 建設に際しての要望や懸念事項を伺う中で、周辺環境への影響に対する

懸念が特に大きかった地域を選定されたものと伺っている。

葬祭センターの稼働状況

- 問** 火葬が長期間の受け入れ待ちになっている理由は。
答 火葬の受け入れ待ちの理由の一つとしては、市葬祭センター条例施行規則第4条において、1日の火葬回数の上限が16回と定められていることが挙げられる。



13 片平 達也

市議会

質問内容を視聴することができます



防災・減災

問 熊本市が行っている、「校区防災連絡会」や「避難所運営委員会」などの設置は考えていないか。

答 この取り組みは大いに参考になると考えているので、本市ではどのよう

な形で取り入れることが効果的かを検討しながら、設置に向けた取り組みを進めていく。

問 「防災職」の採用や設置の考えはないか。

答 本市においては、「防災・危機管理専門職」を配置しており、防災専門職の知識と経験を災害対応や事前防災にしっかりと生かしていく。

農政関係

問 イノシシなどが市街地に出没した場合のマニュアルなどを作成する考えはないか。

答 イノシシの出没は市街地を含む広範囲に及んでおり、その対応にあたっては隣接する市町や警察、猟友会から派遣される捕獲班などの連携が不可欠だと考える。そのため、市街地対応マニュアルの作成については、県と連携しながら取り組むことが望ましいと考えているので、昨年度に引き続き、県へマニュアルの作成や役割の明確化について、これまで以上に連携強化を図るよう要望することとしている。

などの防災ヘリコプターによる空からの応援により無事に鎮火することができた。

「道の駅田野」

問 物販施設を閉鎖した理由は何か。移転検討の状況と地元の意見をどのように反映していくのか。

答 東九州自動車道の開通により交通量が8割減少し、やむなく閉鎖した。交通量の多い国道269号沿いへの移転を検討をしている。地元の意見を聞き、より魅力的な道の駅の整備・検討を行っていききたい。

宅の耐震シェルターや防災ベッドの支援制度を検討できないか。

答 住宅全体の耐震化が困難な場合の補完的な手段として認識しているが、引き続き、他の自治体の動向を注視していきたいと考えている。

学校栄養職員・栄養教諭の未配置校

問 栄養教諭などが配置されていない学校では、どのように対応しているのか。

答 安全・安心な給食が提供できるよう、栄養教諭の適正な配置に努めていく。

子育て世帯の経済的負担の軽減に繋がるものと考えている。

学校体育館の空調設備

問 学校体育館は、災害時の避難所としての機能を有している。空調設備整備は、喫緊の課題である。市民の命・安全・健康を守る観点から、体育館の空調設備導入は今後どのように進められて行くのか。

答 教育及び避難所の環境改善という観点で、令和15年度までに、市内全ての小中学校体育館に空調設備を設置することを目標としている。



17 金丸 勇太

前新会

質問内容を視聴することができます



子育て短期支援事業の拡充

問 なぜショートステイは年14日？本市は年間の制限は設けていない。拡充できないのか。

答 施設に空きが少ない状況。今は里親の活用をできないか検討している。

ベビーシッターの導入は現時点では考えていない。

指定ごみ袋を「レジ袋」兼用化に

問 コンビニやスーパーでレジ袋の代わりに指定ごみ袋を販売し、指定ごみ袋をレジ袋として使えないか。

答 福岡市などで実施例あり。利便性やごみ削減に期待しつつ、導入の可否を今後検討する。

問 指定ごみ袋を広告に使えないのか。レジ袋に広告が載れば民間も参入するのでは。

答 費用負担はほばない。一部中核市な

どで導入例もあり、効果検証を進めつつ、導入について検討する。

エコクリーンプラザみやぎきの今後

問 エコクリーンプラザみやぎきはいつまで使用予定か。

答 令和17年度(2035年度)までの使用を予定。現在の埋立容量でも十分対応可能である。

問 移転計画はどうなるのか。

答 移転か更新かは未定。市役所内に計画推進室を設置し、再延長・移転など含め、多角的に方針を検討する。



14 松山 清子

同志会

質問内容を視聴することができます



田野保健センターのあり方

問 組織改革によって地域に対する保健サービスを今後どのように展開していくのか。清武保健センターの中に所属するようになった田野保健センターの体制や活動はどうなるのか。

答 妊娠から子育てまで切れ目のない貫いた支援が可能になる。緊張感を持って対応していく。保健事業と介護予防の包括的な実施が可能となり、田野地域における保健サービスにもメリットとなる。

林野火災

問 鏡洲地区での被害状況、地域の消防団の活動状況およびヘリコプターの消火活動について伺いたい。

答 山林の20ヘクタールの火災であったが、住宅被害はなかった。3日間で315名の消防団員が活躍し熊本県

関係業界にも周知する考えでいる。

宮崎市中心卸売市場のあり方

問 卸売市場の意義と必要性、再整備についてどう考えているのか。

答 市民の「食の安全・安心」を守る重要な役割や災害時における地域の食料供給拠点の役割を果たしており、市場内関係者との丁寧な協議や関係機関、庁内関係部署との連携を図る。

地震対策

問 「要配慮者」を対象にした、個人住



15 押川 幸浩

市政同志会

質問内容を視聴することができます



市街化調整区域における土地利用の規制緩和

問 空き家の利活用の周知と取り組みについて伺う。

答 宮崎市移住センターとの情報共有や情報提供の場を増やし、不動産業や

関係業界にも周知する考えでいる。

宮崎市中心卸売市場のあり方

問 卸売市場の意義と必要性、再整備についてどう考えているのか。

答 市民の「食の安全・安心」を守る重要な役割や災害時における地域の食料供給拠点の役割を果たしており、市場内関係者との丁寧な協議や関係機関、庁内関係部署との連携を図る。

地震対策

問 「要配慮者」を対象にした、個人住



16 上田 武広

公明党

質問内容を視聴することができます



物価高騰対策

問 本市は、現在の物価高騰、弱い立場にある方の声をどのように受け止めているのか、そして、本市としてどのような物価高騰対策に取り組むのか。

答 高齢者や子育て世帯の方への影響は

より深刻であると考えている。本市としては、市民生活や地域経済の状況に配慮しつつ、国の交付金などを最大限に活用し効果的な物価高騰対策に全力で取り組む。

子どもの医療費助成

問 子どもの医療費助成において18歳までの拡充は、子育て環境の充実を図る大変重要な指標となる。本市としての考えを伺う。

答 高校生世代までの医療費助成の拡大と、必要な医療を負担可能な費用で受けられる環境を整備することは、

子育て世帯の経済的負担の軽減に繋がるものと考えている。

学校体育館の空調設備

問 学校体育館は、災害時の避難所としての機能を有している。空調設備整備は、喫緊の課題である。市民の命・安全・健康を守る観点から、体育館の空調設備導入は今後どのように進められて行くのか。

答 教育及び避難所の環境改善という観点で、令和15年度までに、市内全ての小中学校体育館に空調設備を設置することを目標としている。



19 黒木 コウイチロウ

市政同志会

質問内容を視聴することができます



まちづくり

問 自治会加入のメリットについて、自治会促進検討会ではどのような議論がされたのか。

答 若者世代や単身世帯の自治会に対する関心を向上させるため、加入者に

対するインセンティブを設け、企業と連携した自治会の魅力創出や、大学生に対しては、自治会活動が就職活動で評価されるような取り組みも有益であるという意見があった。

問 自治会費の格差について、検討会ではどのような議論がされたのか。

答 自治会費は年額2,400円以下から15,000円以上と大きな開きがある。背景には、各自治会の収入の基礎となる世帯数や会費によって賄われる活動費、各種団体などに対する負担金、公民館の維持管理などに係る経費が要因との意見があった。令和6年度から自

治会運営費の強化を図るため、自治会合併支援制度に取り組んでいる。

高岡温泉

問 再公募時に補助率が2分の1になっていないのはなぜか。

答 民間事業者との対話において、補助金が2億円では足りないとの意見があり上限額を3億円に設定した。

問 市の直接事業ではなく、公の施設でもないのに、民間事業者に3億円を丸投げ、極めて異例な譲渡ではないのか。

答 民間事業者と対話し構築した、本市においてこれまでにないスキームである。



20 中村 博志

市議会

質問内容を視聴することができます



競争入札制度

問 条件付一般競争入札で、共通・実績要件の緩和ができないか。

答 公共工事の品質管理は重要であるため、関係団体との意見交換など適切な対応を考えている。

学校での福祉体験授業

問 福祉体験を全ての子どもが受けられるよう、総合的な学習の時間において、どのように取り扱われているのか。本市の小学校においても、車椅子体験や高齢者疑似体験などを通じて、子どもたちが福祉に関する課題について考える取り組みが広く行われている。

消防行政

問 令和6年12月の一般質問で、消防水利用や車両位置を個人のスマート

フォンで活用できるシステムについて質問したが進捗状況はどうか。

答 消防団活動アプリは10月から運用開始予定で、質問にあった機能も有するアプリの導入を予定している。

市葬祭センター使用料見直し

問 改定後の使用料金はいくらか。

答 市内に在住の方で、「12歳以上」が12,000円から20,000円に増額。

問 火葬炉の更新事業が完了するまで、待機期間中の遺族支援策はあるのか。

答 計画はないが1日の火葬回数を増やし待機日数の短縮に努める。

常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。
6月定例会の審査報告の主なものをまとめました。



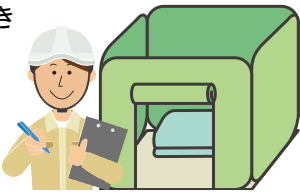
総務財政委員会

9件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。

このような意見要望が出されました。
宮崎市若者U・I・Jターン促進事業

移住を検討している方及び関係事業者への周知に努めるとともに、若者世代の移住者が本市に定住するよう他自治体の取り組みを研究すること。移住者の自治会加入につながるよう関係課との積極的な連携に努めること。

簡易パーティション及び簡易ベッドの購入
予定価格と落札額に大きな差があることから、購入品の品質及び耐久性が適切であるかなど納品時の検査の徹底に努めること。



建設企業委員会

8件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。

このような意見要望が出されました。
公園施設整備負担金(今村近隣公園Park-PFI)

災害時の公園利用者の安全を確保するため、避難場所の案内看板の設置を行うなど、避難誘導対策について検討すること。



宮崎みたま園(新名爪池内線)法面对策事業

工事期間が二年間と長期であり、近隣地域の交通渋滞が予想されるため、事前の周知徹底に努めること。また、急勾配でカーブが多い道路であるため、万全な安全対策を講じること。

文教民生委員会

3件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。

このような意見要望が出されました。
小中学校屋内運動場空調設備整備事業

令和15年度までに市内全ての小中学校の屋内運動場に空調設備を整備する方針のため、今後採用される空調方式について調査研究し、設置における考え方を明確に示した上で事業実施に努めること。また、平常時においても地域住民などが使用することから、災害時における空調設備の活用や、使用料の設定の在り方も含め、関係部局と密に連携し、検討すること。



市民経済委員会

3件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。

このような意見要望が出されました。
高岡温泉施設民営化支援補助金

多額の補助を伴うことを十分認識し、集客力のある施設となるよう優先交渉権者と協議を重ね、事業内容の精査・検証を行うとともに、議会に適時適切に報告するよう努めること。



檜地区交流センター整備運営事業

通常時に加え、災害時には避難所として活用するため、熱中症対策などに配慮し、利用者が快適に過ごせる施設環境となるよう、空調設備の整備を検討すること。

提出議案の議決結果

5月臨時会

種類	番号	件名	結果
市長提出議案	83	「宮崎市常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
	84	「宮崎市税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
	85	「宮崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
	86	宮崎市監査委員の選任について	同意
	87	宮崎市監査委員の選任について	同意
諮問	11	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
報告	12	専決処分の報告について	終了
	13	専決処分の報告について	終了
	14	専決処分の報告について	終了

6月定例会

種類	番号	件名	結果
委員会提出議案	3	地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書案	原案可決
	4	米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書案	原案可決
	5	事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書案	原案可決
議員提出議案	6	義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書案	原案可決
	7	地方財政の充実・強化に関する意見書案	原案可決
市長提出議案	88	令和7年度宮崎市一般会計補正予算(第1号)案	原案可決
	89	令和7年度宮崎市公園墓地特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
	90	工事請負契約の締結について	原案可決
	91	工事請負契約の締結について	原案可決
	92	工事請負契約の締結について	原案可決
	93	「特定事業契約の締結について(宮崎市宮住宅新町・追手団地PFI方式建替事業)」の議決事項の一部変更について	原案可決
	94	財産の取得について	原案可決
	95	財産の取得について	原案可決
	96	財産の取得について	原案可決
	97	財産の取得について	原案可決
	98	都市公園を設置すべき区域の決定について	原案可決
	99	宮崎市檜地区交流センターの指定管理者の指定について	原案可決

5月臨時会では5議案が承認、同意となり、諮問1件は異議なしとなりました。また、6月定例会では令和7年度一般会計補正予算案をはじめ26議案が原案可決、同意となりました。

種類	番号	件名	結果
市長提出議案	100	訴えの提起について	原案可決
	101	宮崎市税条例の一部改正について	原案可決
	102	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決
	103	宮崎市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について	原案可決
	104	宮崎市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について	原案可決
	105	宮崎市葬祭センター条例の一部改正について	原案可決
	106	宮崎市都市公園条例の一部改正について	原案可決
	107	宮崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
報告	108	宮崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
	15	令和6年度宮崎市継続費繰越計算書	終了
	16	令和6年度宮崎市繰越明許費繰越計算書	終了
	17	令和6年度宮崎市事故繰越し繰越計算書	終了
	18	令和6年度宮崎市水道事業会計継続費繰越計算書	終了
	19	令和6年度宮崎市公共下水道事業会計継続費繰越計算書	終了
	20	令和6年度宮崎市水道事業会計予算繰越計算書	終了
	21	令和6年度宮崎市公共下水道事業会計予算繰越計算書	終了
	22	令和6年度宮崎市農業集落排水事業会計予算繰越計算書	終了
	23	宮崎市土地開発公社の経営状況について	終了
	24	専決処分の報告について	終了
	25	専決処分の報告について	終了
	26	専決処分の報告について	終了

賛否が分かれた議案(会派別) ○賛成 ×反対

	5月臨時会	会派(人数)	前新会(7)	令政会(6)	公明党(6)	立憲国民の会(5)	市政同志会(3)	同志会(3)	政友会(3)	新政みやざき(2)	日本共産党(1)	日本維新の会(1)	みやざき創成会(1)	未来新国会(1)
議案番号														
市長提出議案	第85号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

上記結果に●印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。 ※議長は、表決に加わりません。

ペットはいますか?

オカメインコが我が家にきて1年。妻が歌や言葉を仕込みました。妻と私の名前やトトロの歌などで癒されています。

島田 健一

幼少期の遊びや遊び場は?

小学生の頃は、自然豊かな里山や川で自分たちが工夫して作った道具を使い四季折々に遊び回った。

今田 裕信

広報広聴委員会 編集委員 今田 裕信 金丸 勇太 黒田 奈々 図師 勝幸 中村 博志